

丹波市議会だより たんばりんぐ

令和 6 年

10

No.79

TAMBA CITY

6月 9月

3月 12月

定例会は
年 4 回

高校の食堂を
交流の場に



空き家を活用
した猫カフェを



声を市政に！

若者よ
議会へ！

若者の「遊び・
交流の場」を
つくりたい！



たんばりんぐ

CONTENTS

P2 ミライプロジェクト

P4 決算審査

P7 ギロンの論点

P 8 委員会からの調査報告

P10 ココが聞きたい！一般質問

P17 議案の審議結果

Open!

議場で
発表

R6.8.4

決算審査

ギロンの論点
決算審査委員会からの
調査報告ココが聞きたい！
一般質問ココが聞きたい！
一般質問ココが聞きたい！
一般質問意見交換会
審議結果

お知らせ

ミライプロジェクト
2024

若者と考える みんなで考える 丹波市の未来
夢を語ろう 未来へつなごう 丹波市議会

提案主旨	議会からの返答
耕作放棄地を活用して、若者にとって魅力的な書店併設カフェのような施設「TAMBACS」を作りたい。	耕作放棄地は農地ですので、すぐに建物を作ることはできません。駅近の空き店舗等で計画されてはいかがでしょうか。図書館で廃棄予定の書籍をカフェで活用するのはSDGsとして興味深いです。
地域の交流施設で高校の垣根を超えた魅力を伝えるイベントを行いたい。若者を応援する条例を作ってほしい。	若者を応援する条例は雲南市や新城市などが参考になります。若者も参加して条例づくりを進めることが重要です。今後も積極的に参加、提案をお願いします。
廃校に企業を誘致して若者が屋内で遊べる施設を実現したい。	廃校については民間からの提案を募集しています。そうした中で、屋内遊技場といった方向が可能か、今後の推移を見つつ、研究を進めたいと思います。
柏原高校食堂で行ったマルシェのように、地域と高齢者が交流できる場所を作りたい。	現在利用されていない柏原高校の食堂を活用することは素晴らしい取組です。県の所管なので市の直接的な関与は難しいですが、高校生の皆さんが交流できる場所を求めているという重要な指摘を市に伝えます。

キックオフ
ミーティング

R6.5.26



高校生を主体に大学生とともに丹波市の未来を議論！

丹波市議会と市内4高校（氷上特別支援学校高等部、氷上高校、氷上西高校、柏原高校）、福知山公立大が協力して行っている「ミライプロジェクト」。今年度は5月のキックオフミーティングの後、それぞれの班ごとに意見交換し、提案を磨きました。その成果を8月4日、本会議場にて、全6班の高校生に発表いただきました。

高校生からの提言を委員会で議論し、議会から返答

各班から発表いただいた内容について、市議会では提案内容に関連する分野を所管する委員会で議論し、とりまとめたうえで高校生の皆さんに返答しました。返答全文はホームページに掲載しています。



提案主旨	議会からの返答
もっと暮らしやすくするため、スーパーなどの店舗の充実、水道代の値下げなどに期待したい。	大店舗ではなく、小さな店舗の連携を大きなスーパーと考える工夫なども考えられます。水道料金を安くという市民の願いは多いです。しかし面積が広いので水道管が長くかつ漏水も多くなっている現状で、値下げは難しいのが現実です。
空き家を活用した猫カフェを実現し、空き家活用と殺処分減少を実現したい。空き家利活用事業補助金を増額して使いやすくしてほしい。	空き家利活用事業補助金は、現在は50万円が上限ですので、空き家を減らすため検討する必要も考えられます。猫カフェについては、事業としては厳しいかもしれませんので、カフェをやりたい人を市民が応援できるような市民運動を展開できると良いですね。

デマンドタクシーは、AI運用によって効率性が下がったのではないか



将来も持続可能な交通システムとするため、昨年度末からデマンド型乗合タクシーは、オペレーターの手作業による配車から、AIを用いた自動配車システムに変更されました。一部地域で配車が効率的に行われていないとの声があることについて質疑がありました。

問 AIの精度を上げるには大量のデータが必要となる。山間部には不向きなのではないか。

答 過去の運行データは活用していますが、新システム稼働後の詳細なデータの蓄積が必要です。引き続き最新のデータ検証を進め、できるだけ早く効率的な運行ができるように努めていきます。

審査の主な意見 デマンド型乗合タクシー運行システムについては、AIによる自動配車の改善など効果的な運用に努められたい。

問 システム変更による市民のメリットは何か。

答 ウェブ予約を導入することで24時間の受付が可能となったこと、利用当日の朝や到着5分前に通知が届くようになったこと、運行中の車両がどの位置にいるのかスマートフォンで確認できるようになったことなど、使いやすさが向上しています。

基金の考え方について



一般廃棄物処理施設整備事業基金の積み立ての考え方と各種基金の運用方針について質疑がありました。

問 一般廃棄物処理施設整備事業基金は、令和5年度中には利息分の99,000円のみで、基金残高が約9,800万円である。将来に処理施設の大規模改修も必要になってくる。到底不足と考えるが、計画的な積み立てをすべきではないか。

答 公共施設個別施設計画では令和11年度から令和20年度の間で大規模改修の予定をしています。今後は、クリーンセンター大規模改修の内容を調整しながら計画的に基金の積み立てで財源確保に努めていきます。

問 基金残高の総額は約182億円で、そのうち債券で運用しているのは約13億円となっている。基金の債権運用を増やすなど今後の運用について柔軟性をもたせてはどうか。

答 現在、財政調整基金から元本の償還及び利息の支払いが確実で安全な国債、地方債等の20年債を保有しています。今後も30億円程度の範囲まで、年限の短い債券も含めて適時、債券購入を進めていきます。

決算の詳しい金額や財政指標などは、広報たんば10月号に掲載されていますのでご覧ください。



広報たんば

9月定例会のメインは「決算審査」

令和5年度決算を
議会が
チェック！



9月定例会では、予算決算常任委員会で令和5年度の「決算審査」を行いました。
この「決算審査」は、前年度の予算が目的にそって適切に使われているかどうかを審査し、今後の予算や事務執行につなげる重要な役割を担っています。

予算決算常任委員会での主な質疑

水道事業の健全な維持に向けて

丹波市水道事業報告書において、令和5年度も当年度純損失（1億5,902万円）の報告があり、6期連続で赤字となりました。このことから水道事業の健全な維持に向けた取組についての質疑がありました。

問 今後、さらに人口が減る予測がされており、収益的収入（給水収益・水の販売収入）の改善・増加が見込めない中、健全な維持に向けてどのように取り組むのか。

答 水道水の安定供給に向けた基盤強化と経営改善、有収率^{カイセツ}の向上を目指し、老朽管の更新や漏水箇所の修繕を継続しており、今後も計画的に管路の更新にも力を入れます。

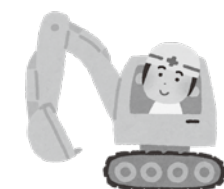
審査の主な意見 水道事業に関しては、引き続き有収率の向上への取組を行い、経営の改善に努められたい。



有収率：作った水の量と収入となった水の量との比率のこと。
数値が高いほど、効率よく水道水を供給できていることを示している。



防災・減災事業は計画どおり実施できているか



普通建設事業費の減少や防災・減災、国土強靱化のための5か年加速化対策の進捗について質疑がありました。

問 国土強靱化のための5か年加速化対策に基づく市の地域計画は予定どおり事業実施できているのか。

答 国の交付金や有利な地方債を使い行っているが、市の申請に対して国の交付金の採択率は約5割となっており、未実施の事業があります。

審査の主な意見 国土強靱化計画に基づく防災・減災事業については、国の動向を見定めつつ、確実な事業実施に努められたい。

「丹波市こども計画」は議会からの調査報告をふまえているか

9月定例会
ココがギロンの
論点！

こどもの権利に基づいた施策を実施するための「丹波市こども計画」の骨子案が示されましたが、議会のこどもの権利に関する理念条例調査研究特別委員会で調査研究した内容が反映されていなかったため、議論が起きました。

問 丹波市においてはこどもに対して過保護・過干渉な関わりが多く見られ、こどもの「参加する権利」が軽視されている。そのことを議会からの調査報告書に記載しているにも関わらず、「丹波市こども計画」作成に向けたアンケートの中に「参加する権利」に関する内容が記載されていないのはなぜか。

答 報告書の内容を十分に理解しながら策定作業を進めてきましたが、実態把握のアンケート調査において「参加する権利」に関する設問が抜けていたのは、ご指摘の通りです。そこまでの意識に至っていなかったと反省しています。これから追加でアンケート調査を行います。計画には「参加する権利」に関する内容も盛り込みます。

議員報酬と市長等の給与の改定

市議会議員の報酬並びに市長・副市長・教育長の給与について、丹波市特別職報酬等審議会より答申を受け、議員の期末手当支給月数を 4.3 ヶ月→4.5 ヶ月に、市長等の期末手当支給月数を 3.8 ヶ月→4.5 ヶ月に引き上げる提案がありました。

問 答申の附帯意見において、「期末手当は、人事院勧告における改定率に沿って適時改定することが適当」とあるが、議員や市長等の期末手当も毎年発表される人事院勧告に基づき、自動的に改定するのか。

答 毎年的人事院勧告に沿って適時改定するのではなく、変化する社会経済情勢をふまえ、一定の期間において報酬等審議会を開催し、ご審議いただきたいと考えています。

丹波市特別職報酬等
審議会からの答申



2年間にわたる事業の予算組みを半年で変更 予算編成段階の検討は十分だったか

市島支所等を解体して整備される「市島複合施設」に関し、今年度支出予定の約 10 億円が減額され、その費用のために見込まれていた市債の発行を中止、一方で新たに来年度に向けた支出予定（債務負担行為 10 億 6,630 万円）が追加されました。

問 2年間の事業というのは当初予算段階で分かっていたことで、初めから調整できたことではないか。

答 当初予算編成時に調整ができておりませんでした。今後においては、予算編成時に財政部局と十分な調整を図っていきます。

決算の視点

予算審査報告に付した意見は 決算に反映されたか

令和 5 年度の決算審査にあたり、当初予算審査時に議会から報告した主な意見を受けて市当局がどのように対応したか、その内容について予算決算常任委員会において質疑がありました。

子育て支援としての「高校生までの医療費無料化」 3年間ではなく将来にわたる制度に

問 高校生までの医療費無料化を 3 年間の時限措置にする理由として、財政的な負担等を確認した上で検討するとされていた。令和 5 年度決算を踏まえて財政的負担をどのように評価しているか。

答 財政的な負担としては、令和 5 年度の当初予算の見込みどおりとなっており、令和 6 年度も賄えると考えています。

問 子育て支援として 3 年間の限定を外し永続的な制度設計にすべきではないか。

答 子育て世代からも評価を得ており、子育て支援に繋がっていると考えています。令和 7 年度において医療費助成の状況进行分析し、令和 8 年 7 月以降も継続していくべきかどうか検討していきます。

職員の公務員としての自覚の希薄を監査委員が指摘 法令遵守案件への再発防止策は十分か

監査委員による審査意見書で、道路交通法違反や著作権侵害、個人情報漏えいがあったことが指摘され、公務員としての自覚が希薄となって起こった危惧が指摘されました。その指摘に対する対応について質疑がありました。

問 著作権侵害とはどのような事案で、どう対応したか。

答 学校職員がネット上のイラストを利用して配布物を作成し、著作者から無断使用を指摘され、使用料を支払ったものです。校長会で注意点を周知するなど、あらためて著作物への配慮を徹底しました。

問 消防団車両の車検切れ、法定点検漏れなどへの対策はその後、有効に働いているか。

答 管理体制を見直し、有効に働いています。令和 5 年度の消防団車両は車検 48 台、法定点検 168 台を対象としており、いずれも期限内に検査を完了しています。

丹波市議会 5 期目後半の広報広聴委員会での活動をまとめ、9 月定例会で報告しました。

1 広報活動について

(1) 議会広報紙の編集

議会で議論された内容や結果について、その経過と各議員の対応を踏まえ、広く市民にお伝えすることに努めました。

(2) FM805 たんばでの広報活動

多くのリスナーに議会広報紙を知っていただく有効な手段として、5 期目前半に引き続き、FM805 たんばへの出演を継続しました。

(3) その他の広報活動

市議会ホームページ、市議会フェイスブック、報道機関への情報提供、防災行政無線及び案内チラシの設置等の方法を利用し、随時情報発信を行いました。

2 広聴活動について

(1) 地域出張スタイル
市民との意見交換会

チラシなどで手話通訳者の配置について周知していたため、障がいのある方にも意見交換会に参加していただくことができました。

(2) 井戸端スタイル
市民との意見交換会

市民の申し出により、柔軟な時期及び場所で開催する形式での意見交換会を試行的に実施しました。



調査研究活動報告会を開催

令和 6 年 7 月 22 日、春日住民センターにおいて、各会派で政務活動費を使用して行った視察や研修会への参加など、調査研究活動の成果を全議員で共有し、議員力の向上につなげるため、報告会を開催しました。

丹波市議会では「開かれた議会」を目指し、政務活動費の使用状況をホームページで公開しています。



調査研究活動報告会の様子

1 日本共産党議員団

学校給食に 100%有機米導入計画
(木更津市役所)

2 丹新会

地域課題と国の政策 (衆議院会館)

3 無所属の会

耕作放棄地を活用したソーラー
シェアリング
(合同会社かなごてファーム)

4 新風クラブ

廃棄物の減量及び再利用の取組
(バイオマス資源化センターみとよ)

5 創生会

伊万里市民図書館と図書館フレンズ
いまり (伊万里市民図書館)

6 こどもとみらい

清溪セミナー こども政策をめぐる
7 講義 (日本青年館ホテル)

7 公明党

佐賀市の農福連携事業 (佐賀市役所)

未利用財産の処分等に関する事項

丹波市ではこの度、市が保有している利用されていない財産の処分について、丹波市未利用財産の処分等に関する基本方針が示されました。しかし、未利用財産とはいえ、市民全体の大切な財産であり、その処分にあたっては市民の利益を保護し適正に執行されなければなりません。このため、委員会では調査の結果、市が示した基本方針より、効率的かつ透明性の高い基本方針になるよう以下の 3 点を提言しました。

1 「適正な価格」の設定方法、未利用財産の定義と分類、処分の優先順位付け、公告方法の改善、賃貸物件の取り扱いなどについて、より具体的な指針を設けること

2 価格決定審査会の運営については、民間の知見を取り入れる仕組みやその審査過程の透明性確保について検討すること

3 入札回数による価格補正は売却成約率の向上が期待される一方、「適正な対価なくしてこれを譲渡し、若しくは貸付ける」場合についても整理すること



聴覚障がい者に対する防災情報に関する事項

市民との意見交換会で聴覚障がい者の方から、「災害情報を文字で表示する文字表示盤を全員に無償貸与できないか」「福祉避難所の丁寧な周知を」など災害時に対して不安視する意見があり、現状や課題把握のため関係部署から聞き取りを行い、以下の 3 点を提言しました。

1 情報発信の見える化と周知徹底をすること

現在、聴覚障がい者世帯 (世帯全員が聞き取ることができない世帯) には文字表示版を無償貸与しているが、この表示は国民保護情報 (ミサイル) と緊急地震速報のみの限られた情報であることを説明し、理解を得る必要がある。聴覚障がい者の主たる緊急情報源は、携帯メールであることから、その情報を能動的に得られるよう、多様なツールを一覧化し周知徹底する必要がある。

2 プッシュ型防災情報アプリの導入を検討すること

自治会などの情報を受け取ることができる防災行政無線との連携アプリが開発され、利用する自治体もある。先進事例を研究・検討し導入を考えられたい。

3 避難所開設の際には、福祉対応が可能であることを周知すること

■ 一般質問

問 休日、夜間の急病に当番病院の取り決めがあるが、柔軟な対応はできないか。

休日や夜間に急病になると当番病院

答 県の「ツキノワグマ管理計画」に基づき、人身被害防止に向けた取組を進めており、山に入る場合の注意喚起をしています。同じ場所に繰り返し出没する場合には、ワナによる捕獲に取り組みます。

問 丹波市内でも7月から8件もクマの出没があり、人家近くにも出ており、危険さわまりない状況である。どう対処するのか。

の取り決めがあり、最悪の場合には、一時間程かかる病院へ搬送されることもある。もう少し柔軟な対応をすることはできないか。

答 患者の搬送については、消防法に基づき、「医療機関の選定基準」が定められており、本市も基準に則り選定しております。その選定については、緊急度、輪番制、患者やご家族の要望等から救急隊が総合的に判断し、納得が得られたうえで搬送しております。



**危険なクマ出没！
どう対処するのか**

同じ場所に繰り返し出没する場合は、ワナによる捕獲をします

ココが聞きたい！一般質問

一般質問は、議員が自分なりの問題意識を市政に投げかけ、市の見解を直接求めることができる重要な機会です。私たちの生活に関わることについて質問や提言を行いました。

テーマは自由

質問する内容は、議案とは関係なく議員が自由に決め、「通告書」に書いて締切日までに提出します。

制限時間は 60 分

一人あたりの制限時間は、市からの答弁も含め 60 分です。

ホームページに
質問項目を掲載

質問項目は、事前にホームページに掲載。また、傍聴者には、質問要旨をお渡ししています。

今回は
15 人の一般質問が
行われました！



一般質問の様子（ライブ中継・録画映像）は市議会ホームページからみることができます。

〔検索ワード〕丹波市議会インターネット中継



**下滝駅周辺に観光利用
促進の整備をしては**

集客促進にもつながる魅力的な提案かと思えます

恐竜を活かしたまちづくりについて

問 久下村駅から鉄道利用等で発掘体験現場直通ダイヤを考えられないか。

答 直通ダイヤについては非常に困難と思われませんが、鉄道の乗り換えは鉄道の利用促進の面から有効な手段の一つと考えますので、実現に向けて研究してまいります。

かかりつけ医について

問 医師が地域へ来たいと思う魅力ある取組ができないか。

答 市単独で開業医を招聘することは難しいと考えておりますが、関係機関と連携を図り進めてまいります。

青垣地域の環境整備について

問 自治会要望の佐治川河川整備の状況と河川改修後の公園化等の取組は可能か。又、青垣救急駐在所24時間体制の進捗状況は。

答 県から現地調査の結果、支障となる樹木は撤去すると聞いています。河川の公園化は治水上問題がない施設であれば協議が可能で、自治協議会等から要望があれば県に進達します。また、青垣救急駐在所は24時間駐在体制実現に向け取り組んでいます。



**路線バス運賃を一律
300円にできないか**

均衡のとれた公共交通を目指しているので導入予定はありません

問 路線バスの乗客が約3倍に増えている。春日・市島―医療センター路線の社会実験はどうだったのか。

答 バランスのとれた公共交通を目指しているので導入予定はありません。一律300円にすると財政負担がどのくらいかの試算は困難です。

答 今年4月から7月まで中学・高校生に路線バス利用を呼びかけました。計38名の参加があり、一定のニーズを確認しましたので、今後、本格運行を目指していきます。

問 西脇市・多可町は高が1000円、丹波篠山市は2000円である。近隣市町と比較して、市内の最高運賃が1,000円というのは高い。一律300円にできないか。

答 西脇市・多可町は市内の運賃の最高が1000円、丹波篠山市は2000円である。近隣市町と比較して、市内の最高運賃が1,000円というのは高い。一律300円にできないか。

問 加齢性難聴者への補聴器購入補助はどのようになっているか。

答 県の調査では補聴器を付けたことで、グループ活動や社会参加が2割から3割増えており、一定の効果があると判断しました。補助制度の制定に向け前向きに検討していきます。



**「ええとこナビ」運営と
指定管理について**

効率的な運営のため市として必要な支援、対応策を検討します

問 観光情報センター（ええとこナビ）の撤退問題について、位置づけや運営を十分協議していなかったのではないか。今後どのように対応するのか。

答 市が指定管理者と観光協会の間において、本来取り交わされるべき手続きの指導が不十分でありました。今後、当施設の位置づけを改めて三者で共通認識し、観光情報セン



道の駅「丹波おばあちゃん」の里」内の「ええとこナビ」（観光情報センター）

問 新型コロナウイルスの独自の補助について

今年から始まる新型コロナウイルスワクチンの高齢者への独自補助はできないか。

答 国は定期接種の費用を当初7,000円とし、価格の見直しで15,300円程度となりました。超過分は国が助成金を出すことになり、残る7,000円のうち、丹波市では季節性インフルエンザと同様に3割相当（2,100円）を接種者の自己負担とすることにしています。



**おくやみ窓口の設置を
専用窓口のスペースなど
施設の課題を整理
したうえで検討します**

問 ご遺族が行うおくやみ手続きの負担軽減のために、平時からホームページ等でおくやみハンドブックの内容を閲覧できないか。また複数書類の同一記入の軽減が図れないか。

答 おくやみに限らず手続きをスムーズにするためホームページの内容を見直し、情報発信に努めてまいります。現在、手続きにおいて「書かない窓口」に向けて取り組んでおり、今後はおくやみ手続きにも拡充し、申請書類の記入による負担軽減について検討します。

問 ペットとの同行避難が
できる整備

災害時、ペットとの同行避難に対して受入体制は整っているか。また、飼い主の心構えも含めた避難マニュアルが必要ではないか。

答 ペットの際は適宜、屋外スペースを設けるなどして受入を行うこととされています。今後、同行避難を行う際の留意点や避難所での適切な飼育管理等をまとめたチラシを作成し、ホームページ等で周知してまいります。

同行避難：災害時に飼い主が飼育しているペットを同行し避難所まで避難すること



防災マップのレッドからイエローへの改善は
改修工事には時間のかかる要素があるが、計画的に進めています



問 土砂災害警戒区域の法定外公共物には、特別な補助金体制で予防災害対策支援を考えられないか。

答 法定外公共物の補助金利用の要望や相談は増えてきており、予算の補正をして対応をしています。

現在、危険エリアでの補助金割合の見直しはしていませんが、今後は、地域の平等性の観点を検討しながら研究してみます。

生活道路の安全対策の進捗状況は

問 生活道路への通過交通の流入等の問題解決に向けての対策

や冬期の安全で快適な道路状況の確保はできているか。

答 進入抑制や速度抑制をするための構造物は、歩行者の安全確保の観点から必要ないかと考えています。が、丹波市では、まだ設置していません。公安委員会とも協議し研究していきます。

問 豪雪地帯の青垣地域の自治協議会等に4台の小型除雪機を配置しました。青垣地内自治会から一定の好評をいただき、台数の増加の要望もお聞きしております。市内への拡大についても課題として今後検討していきます。



第3次総合計画の庁舎整備の考え方はどうか
議論や建設を凍結しており、第2次総合計画の内容を引き継ぎます



問 庁内で議論をしていないというが、第2次総合計画を引き継ぐことをどこで誰が決めたのか。また、市長は報告を受け、指示を出したのか。

答 担当部署で決め、市長に報告をしました。市長として指示もしていません。

問 この3年半、何も議論をしなかったことは市長の責任は重いと考えるがどうか。

答 方向転換をしたものではなく、任期中は議論を凍結していたものです。

南海トラフ地震と庁舎整備について
8月8日に南海トラフ地震臨時情報



看護専門学校から大学への編入を可能に
学生の将来の選択肢が増えるなら研究材料の一つになると考えます



問 市がすでに包括連携協定を締結し、看護学科を有する武庫川女子大学と編入制度を整えられないか。

答 武庫川女子大学の看護学科は、看護師教育に特化したカリキュラムとなっており、保健師等の資格取得を目指すための編入制度はございません。

問 医療センターの重要性を危機感を持って考える機会にするために市民への啓発事業ができないか。

答 市として、地域の皆さんに住み慣れた地域で安心して暮らしていただくため、身近で頼りになるかかりつけ医を持つことの大切さを周知していきます。今後も丹波医療センターは丹波圏域の中心核病院として必要不可欠な存在です。市民の皆さんにその重要性を伝えるとともに、丹波医療センターと医師確保の状況や医師確保のための支援など、情報共有を図ります。

丹波市制20周年を機に、丹波医療センターの存続を考えよう



シニアの社会活動への支援強化を
施設利用は半額免除、会員募集は側面支援している現状です



問 シニアの社会活動を促進するため、地域高齢者学級を開催される際の住民センター等使用料を無償化してはどうか。

答 生涯学習施設等使用料免除団体登録要綱に基づき申請をいただくことで、審査のうえ、高齢者団体として半額で利用いただいています。地域高齢者学級に限って無償化することは、他の高齢者団体との整合性を考えると難しいです。

問 高齢者の心と体の健康を培っていくためにも、生涯学習部門と福祉部門が情報等を共有し、連携していくことは必要だと考えます。

答 高齢者の心と体の健康を培っていくためにも、生涯学習部門と福祉部門が情報等を共有し、連携していくことは必要だと考えます。



丹波市内でポイ捨ては減っているのか
クリーン作戦での回収量の減少により減っていると認識しています



問 ポイ捨て等されたごみは、誰が処分するのか。

答 行為者が不明の場合、廃棄物の処理及び清掃に関する法律により、土地の所有者等の管理者が自らの費用をもって処分を行うこととなります。

問 丹波市の美しい田園風景や町並み等は、日々環境美化に尽力いただいている市民の皆さまやボランティアの方々、各事業所の皆さまのおかげです。「丹波市美しいまちづくり条例」に「感謝する気持ち」を掲げることができないか。

答 本条例には、環境美化と生活環境の保全を図るために必要な施策と啓発について、市長、市民、事業者等それぞれの責務を示し、その責務を果たすことにより、「環境美化と快適な生活環境の保全を図り清潔で美しいまちづくり」を達成するものと考えており、本条例にボランティアの方等への感謝の気持ちを掲げることには考えておりません。



丹波竜を活かしたさらなる観光振興を
今後も継続的な取組を行う必要があると認識しております



問 教育局の所管において丹波竜化石工場のリニューアル工事並びに丹波竜の里公園周辺の一体的整備改修工事が計画されているが、両施設のリニューアル後は、観光課が中心になって観光資源としての活用を行い、来年開催の大阪・関西万博開催に向けて大々的に集客促進を実施するべきではないか。

答 丹波竜化石工場のリニューアル予定の、歴史・文化施設への誘客促進については、観光課と教育委員会が協力、連携しながら、PRをしていくことが大事であると考え

ております。令和7年度開催の大阪・関西万博を契機に、両施設の更なる認知度の向上を図るため、丹波市観光アンバサダーによるPRやSNS等の多様な媒体を用いて効果的に情報発信を行うとともに、今年度導入予定のデジタルマップを活用するなど、市内各施設への誘客促進を図ってまいります。



丹波市美しいまちづくり条例



リニューアル予定の丹波竜化石工房



地域づくりの参考となるような情報提供を

市民活動支援センターと情報共有し積極的な情報提供に努めます



問 ミラインには様々な世代、男女が参画しているか。

答 対話の場が性別や属性を問わず多様な世代が集う場となるよう開催場所や時間帯等を工夫しています。市民活動支援センターの伴走支援を受けながら可能な限り多くの意見が集約できる体制で議論が進められています。

「豊かなこころ」を育てる取組の推進を

問 小中学校における道徳教育で特に「いのちの教育」の今後の取組は。

答 児童生徒が困ったときのSOSの出し方に関する教育や教育相談体制の更なる充実、文部科学省が作成した「生命の安全教育」の更なる活用、一人一台のタブレット端末を活用した心の健康観察等に取り組みます。

問 「自治基本条例」を今一度、市民が学ぶ機会を設けるべきでは。

答 主権者である市民には、まちづくりに関する権利や役割、責務を正しく理解いただく必要があります。その意味でも自治基本

ミライン：「地域の未来デザインプロジェクト」の通称名

こどもの権利条例制定の進捗状況は



関係部署による協議等を行い、3月に提案できるよう進めています



問 こどもが自分の権利を知るため、どのようなことが検討されているのか。

答 条例の啓発資料として、条例の逐条解説やこども向け簡易版の逐条解説等を作成・配布し、知っていただくとともに考えていただく機会を作りたいと考えております。

問 少年議会のような若者を育てる取組が必要ではないか。

答 こどもや若者が主体的に考えて政策や事業を実現する取組があれば、実施に向けて後押ししてまいります。

問 こども達が自発的に取り組むことも重要だが、市政の課題に関して、ともに考える

答 本人通知制度の登録促進が必要ではないか。

問 本人通知制度の登録促進が必要ではないか。

答 市は様々な事業に関心をもち、このまちに貢献していきたいという意識が育まれることが大事だと思います。行政と一緒に組む仕組みづくりは研究してまいります。

個人情報を守るために

問 本人通知制度の登録促進が必要ではないか。

答 本人通知制度の登録促進が必要ではないか。

問 本人通知制度の登録促進が必要ではないか。

答 本人通知制度の登録促進が必要ではないか。

本人通知制度：住民票の写し等を第三者に交付した場合に、事前の申出により、交付の事実を通知する制度



雑草管理を羊に任せて羊肉のブランド化を

地域と合意形成できれば、行政としても支援していきます



問 耕作放棄地に栗などの果樹を植え、雑草は牧羊で管理し、果実と羊肉の両方の収益を得る農畜事業を推奨しないか。

答 今までは部長から一切そういう声は聞いたことはなく、そんなことを考えたことはございません。

問 様々な課題はありますが、地域と合意形成を図り、取り組まれる場合は行政としても支援していきます。

市長は裸の王様になりつつあるのでは

問 市長が物事を理解しないまま、部長が行政全般を動かすような内容を決めなくてはならず、プレッシャーを感じるという部長の声がある。市長はもっと事業全般を勉強する必要がありますのでは。

答 私には聞いていません。なのでわかりません。

問 通しが悪く、フラットな関係性が構築できていないのではないかと。先日新聞報道では、市長の「丹波市の大きな課題は草刈り以外はない」旨の発言が掲載されており、それに反発する職員の声も聞いている。そういうマイナスの声も市長に届けられる体制にしないと、裸の王様になるのではないかと。

答 そのことについて私は聞いていません。なのでわかりません。



人口減少の進行に伴う公共施設の維持管理は

公共施設の総量抑制による更新コストの縮減に努めます



問 市が保有する施設

答 市の多くは築30年以上を経過し、老朽化が進んでいる。また、急速に進行する少子高齢化・人口減少や厳しい財政状況等を踏まえ、長期的な視点をもって計画的に施設の更新や統合・廃止等を進めていく必要があると考えているが、具体的な施策は何か。

問 学校教育施設全体の約68%の老朽化の対策は

答 学校教育施設だけの具体的な縮減見通しはありません。学校教育施設等長寿命化計画により、学校施設の改修や改築の優先順位を設定し、実施に当たっては公共施設等総合管理計画を踏まえ、3年毎に策定する学校施設整備計画により進めてまいります。

問 丹波市公共施設等総合管理計画で

答 「持続可能な施設サービスの提供」や「施設の総量抑制による更新コストの縮減」などを示し、さらに公共施設等の管理に関する7つの個別事項と公共施設の延床面積を40年間で約34%を縮減する目標を設定し取り組みます。

学校図書館整備のための予算化に関する請願

請願者…たんば社会教育士コミュニティ
代表 萬木 伸一郎
紹介議員…前川 進介

【請願事項】

1 予算編成に当たっては、第6次「学校図書館図書整備等5か年計画」に基づく学校図書館図書の購入費、学校司書費について、必要な予算確保をしていただきますようお願いいたします。

2 学校司書の配置については、学校図書館法を遵守し、中学校区ごとに配置するなど段階的な配置の検討をしていただきますようお願いいたします。

3 学校図書館システムについては、子どもたちがタブレット等で自ら図書を探すことができ、多角的なものの見方ができる教育環境を整えるとともに、教職員の負担軽減にもつながることを考慮して、導入に向けた検討をしていただきますようお願いいたします。



議員研修

議員も日々、学んでいます。

丹波市議会・丹波篠山市議会
議員合同研修会を開催

【日時】 令和6年7月18日

【講師】 鴨川 義宣 所長
(丹波県民局丹波土木事務所)

【講義内容】

総合治水の取組
・加古川水系、由良川水系の治水への取組事例
・兵庫県C.G.ハザードマップ2.0の解説など

順次、席を交代しながら、意見交換を交えた研修を行いました。



研修を受講する議員

兵庫県C.G.ハザードマップ2.0：兵庫県の自然災害対策情報サイト。過去に学ぶ（防災学習アーカイブス）、今を知る（リアルタイム情報）、未来に備える（ハザードマップ）が検索できます。

全員賛成で可決・承認・採択した議案

7月臨時会		議案	
発議	議案	○市議会議員倫理条例の一部を改正する条例の制定	令和6年度補正予算
9月定例会		議案	
令和5年度決算認定	議案	○一般会計	条例改正
		○国民健康保険特別会計直診勘定	
		○訪問看護ステーション特別会計	
		○地方卸売市場特別会計	
		○駐車場特別会計	
		○看護専門学校特別会計	
		○水道事業会計	
令和6年度補正予算		○下水道事業会計	廃止
		○丹波少年自然の家事務組合一般会計	
		○一般会計（第5号）	契約締結
		○一般会計（第6号）	
		○国民健康保険特別会計事業勘定（第1号）	
		○国民健康保険特別会計直診勘定（第1号）	
		○介護保険特別会計保険事業勘定（第2号）	その他
		○訪問看護ステーション特別会計（第1号）	
		○地方卸売市場特別会計（第1号）	
		○駐車場特別会計（第1号）	
発議		○後期高齢者医療特別会計（第1号）	
		○看護専門学校特別会計（第1号）	
		○市議会会議規則の一部を改正する規則の制定	発議
議案		○市議会委員会条例の一部を改正する条例の制定	
		○市議会議員政治倫理条例の一部を改正する条例	
		○市議会議員の請負の状況の公表に関する条例の制定	

全員賛成で可決

賛否が分かれた議案と審議結果

議案		結果	賛成	反対	小川庄策	奥村正行	渡辺秀幸	須原弥生	藤原 悟	小橋昭彦	前川進介	大西ひろ美	山名隆衛	近藤憲生	谷水雄一	広田まゆみ	吉積 毅	西脇秀隆	西本嘉宏	太田一誠	太田喜一郎	酒井浩二	足立嘉正	垣内廣明
7月臨時会	補正予算	一般会計（第4号）	原案可決	16	1	○	○	○	○	○	○	○	欠席	○	○	○	○	○	○	●	欠席	○	○	議長
その他	その他	訴えの提起	原案可決	16	1	○	○	○	○	○	○	○	欠席	○	○	○	○	○	○	●	欠席	○	○	議長
9月定例会	令和5年度決算認定	国民健康保険特別会計事業勘定	原案可決	16	2	○	○	○	退席	○	○	○	○	○	○	○	○	●	●	○	○	○	○	議長
		介護保険特別会計保険事業勘定	原案可決	16	2	○	○	○	退席	○	○	○	○	○	○	○	○	●	●	○	○	○	○	議長
		後期高齢者医療特別会計	原案可決	16	2	○	○	○	退席	○	○	○	○	○	○	○	○	●	●	○	○	○	○	議長
	条例改正	市議会議員の議員報酬、費用弁償等に関する条例	原案可決	18	1	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議長
		国民健康保険条例	原案可決	17	2	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議長
	請願	学校図書館整備のための予算化に関する請願	1 採択	12	7	○	●	●	○	○	○	○	○	●	●	○	○	○	○	○	○	○	○	議長
			2 採択	16	3	○	●	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議長
			3 採択	17	2	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議長

※ ○は賛成、●は反対、■は賛成・反対討論を行った議員。
※ 議長は議事進行を行うため、特別多数議決を除き原則として採決には加わりません。賛否同数の場合のみ議長は裁決を行います。

審議結果はこちら▶



議案の審議結果

「市民との意見交換会」で出た意見に対する市からの回答が届きました

令和6年5月開催の「市民との意見交換会」では、多くのご意見をいただきました。議会では皆さんからのご意見を整理し、市長へ提出しました。下記の意見には回答を求め、市長から回答がありました。

市民の意見

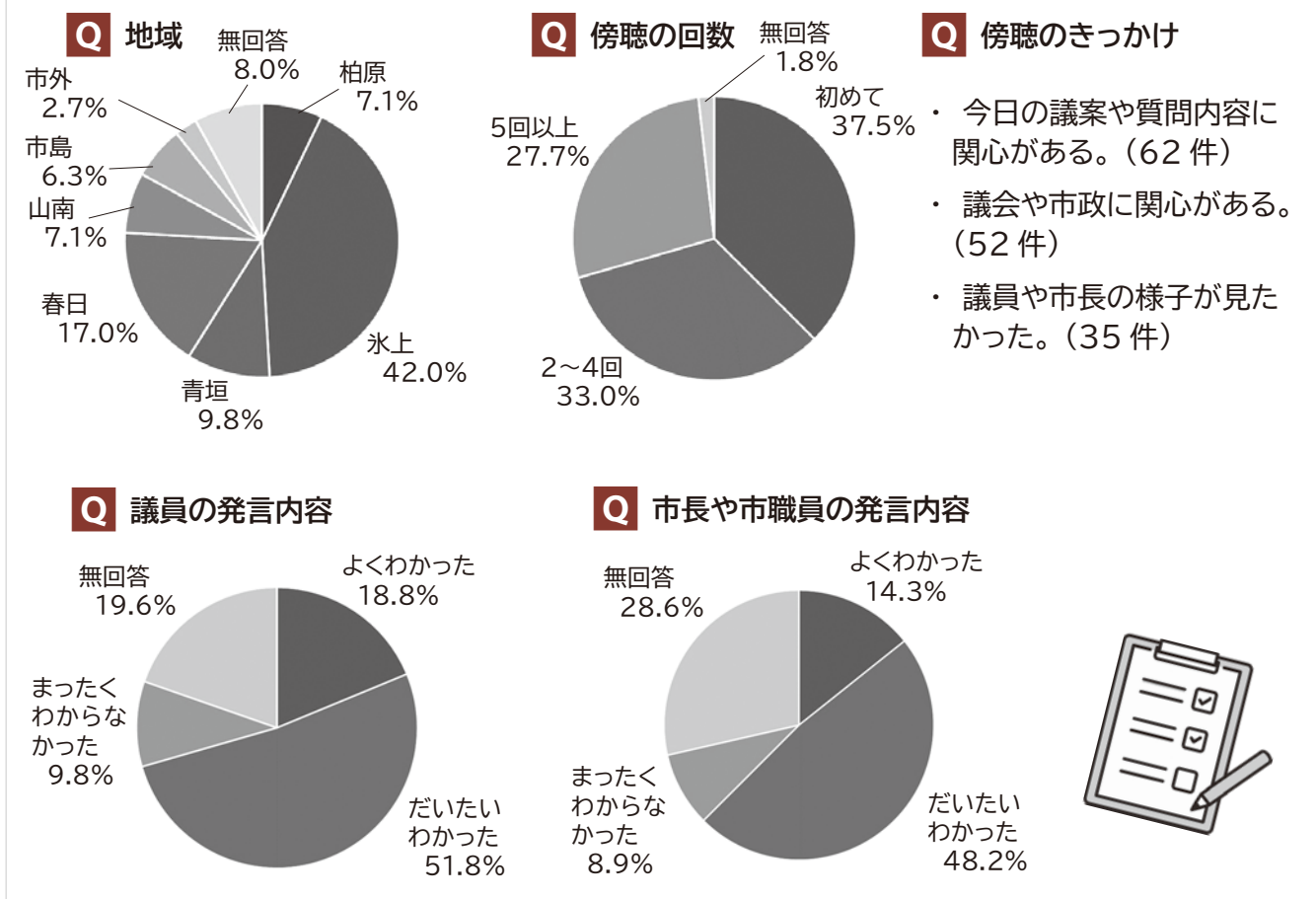
オーガニックはとても良いことだと思うが、手間がかかる。そこへの支援も必要なのではないか。



市からの回答

市では、環境にやさしい農業の実践による環境負荷低減、生物多様性の保全など大切な地域資源を守り未来につないでいくために、オーガニックビレッジを宣言しています。しかし、有機農業等の取組拡大には、栽培技術の確立や除草作業など、作業負担の課題があると認識しています。市としては、実証試験の成果を収集する中で、実用的かつ効率的な対策の研究に努め、費用対効果等も意識しながら、省力化や取組面積および生産者の拡大につながるような支援策を検討してまいりたいと考えております。

傍聴者アンケートの結果（令和5年1月～令和5年12月分）回答数 112 件



本会議や委員会の視聴は パソコン・スマホが便利♪



市議会では、本会議や委員会の様子をインターネットで動画配信しています。

録画映像も公開しておりますので、見逃した方もパソコン・スマートフォンでご覧になれます。

（録画映像は会議終了後、1週間程度で公開）



動画配信

フェイスブックでも 市議会情報を発信中

丹波市議会では、本会議や委員会の日程のほか、市議会からのお知らせをフェイスブックでも配信しています。



12月定例会の日程 (12月～1月)

日	月	火	水	木	金	土
12/1	2	3	4	5 本会議 議会構成 9:00～	6	7
8	9	10	11 本会議 市長所信表明 議案提案 9:30～	12	13	14
15	16	17	18 本会議 議案質疑 委員会付託 9:30～	19 総務文教 常任委員会 9:30～	20 民生産建 常任委員会 9:30～	21
22 予算決算 常任委員会 9:30～	23 常任委員会 予備日 PM	24 本会議 議案採決 9:30～	25	26	27	28
29	30	31 1/1	2	3	4	
5	6	7	8	9 本会議 一般質問 (個人) 9:00～	10	11
12	13 本会議 一般質問 (個人) 9:00～	14 本会議 一般質問 (個人) 9:00～	15	16	17	18

* 上記の日程は変更になる場合があります。
最新の情報はホームページなどでご確認ください。



知ってる!?

ギカイクイズ

高校生のアイデアでスタートした「知ってる!? ギカイクイズ」今回で13回目です。議員や市議会のことを知る良い機会ですので、ぜひ皆さんで考えてみてください♪

【問題】

市民が市などへのお願いを市議会に提出することを何というのでしょうか？

- ① 意見書
- ② 議案
- ③ 請願・陳情



※ 答えは 16 ページの一番下

教えて！

議会ワード

No. 13

「二元代表制」とは

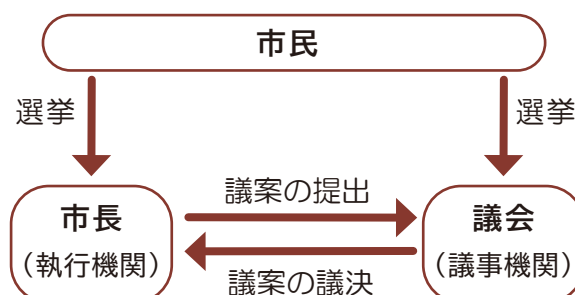
市長と議員を、住民が直接選挙で選ぶ制度のことです。

市長は行政のトップとして、予算や条例などの議案の提出権や人事権などの権限をもち、施策を実行します。

議会は議案の議決権などによって監視機能を担い、市長の不信任を決議する権限を持っています。

また、市長は不信任を受けた場合、議会を解散でき、解散しない場合は市長が失職します。

二元代表制は、住民の意思を反映し、民主主義を促進する上で重要な制度です。



皆さんそろって 投票に行きましょう！

選挙は、私たちの生活や社会をよくするために、私たちの意見を政治に反映してくれる代表者を決めるものです。

しかし、近年の選挙では若者の投票率の低下傾向が続いています。選挙権は私たち国民の最も重要な参政権であり、基本的な権利です。私たち、そして未来の子どもたちのために、安心して暮らすことができる社会を築いていくためにも、あなたの大切な1票を投じましょう。



☑ 丹波市は議員定数が 20人から18人に

少数精鋭の議員が活躍する場を市民は望んでいます。

☑ 市議会の仕事って、おもしろい！

1. まちの未来を考える仕事

みんなが住みやすいまちにするために、どんなことをすればいいのか、議論する仕事です。

2. みんなと協力する仕事

他の議員と多様な意見を出しあい、まちの課題を解決していきます。

3. みんなの声を届ける仕事

みんなの意見を市政に届け、よりよいまちづくりに役立てます。

☑ 議員の任期は 4年間

立候補 できるのは？



25歳
以上

投票 できるのは？



18歳
以上

【不在者投票の請求はお早めに】

他の市町村に滞在中で、投票日まで丹波市に帰れない方は、不在者投票ができます。不在者投票を希望される方は、選挙管理委員会へ不在者投票の請求が必要です。

“丹波”は古代から南北・東西文化の十字路口です。各地域に残っている歴史遺産や情報、先人たちの調査研究成果などを集積保存し、誰もが活用できる「丹波市歴史資料館」を創設してください。



「市島町史実研究会」の皆さん

地域の歴史を楽しく理解してもらう講座、地元小学生のワークショップの支援、旧家から見つかった古文書の解読などの活動をしながら、会員の調査研究成果を冊子「いちじま史研」で発表しています。



丹波市と市議会にココを期待しています！



「氷上郷土史研究会」の皆さん

遺跡や社寺を訪れ調査したり、古いふすまの下張りから古文書を調査したり。古いものがきちんと残されている丹波市で活動できる幸せを満喫しています。年に一回、活動や調査をまとめた報告や論者を掲載した『氷上』を発行しています。

先人が書いた古文書や、年月を刻んだ建築物や石造物。その価値を改めて見直し、発信する人たちの力を強く応援して下さることを期待します。

※ 個人のコメントであり、団体を代表するものではありません。

発行：兵庫県丹波市議会
編集：広報広聴委員会
〒669-3692兵庫県丹波市
氷上町成松字甲賀1番地
TEL 0795-82-1472
FAX 0795-82-1523
E-mail: gikai@city.tamba.lg.jp

委員 足立 嘉正
委員 酒井 浩二
委員 小橋 昭彦
委員 須原 弥生
委員 小川 庄策
委員 前川 進介
委員長 山名 隆衛
副委員長 垣内 廣明
「発行責任者」
「広報広聴委員会」

愛読者の皆様には、ご支援ご協力を感謝申し上げます。ありがとうございました。

市行政との議論や議会・議員の考え方をわかりやすい記事にまとめ紹介してきたつもりです。今後とも多くの方々に「読みたくなる議会誌」になることを願います。

市議会議員改選に伴い、現編集委員の最後の議会だより発刊号となりました。皆様の身近な情報収集誌として活用いただけましたでしょうか。

あとがき